

可変周波数ドライブ

可変周波数ドライブ



機能と利点

- 可変周波数ドライブ（VFD）を使用するとポンプ速度を制御でき、プロセスの変化に対して調整可能です
- 最高速度が不要なときに電力消費を低下するため、ポンプ効率が上がり、ホース寿命が最大化します
- また、ポンプの始動/停止時に流量を急激に変更せずに速度を徐々に変更すると、プロセスラインの保護に役立ちます



技術仕様

	可変周波数ドライブ
保管温度	-40°C～70°C (-40°F～158°F)
周辺温度	-16 °C 終了 40 °C (3.2 °F 終了 104 °F)
電源プラグ	0.25, 1.1, 2.2, 5.5 kW
電源	3相、230V, 3相、380V～480V, 単相または3相、230V～240V
周波数	12 - 80 Hz
重さ	1.5 - 8.1 kg (3.31 - 17.86 lbs)
保護カテゴリ	IP55
色	灰

構成材質

	可変周波数ドライブ
ハウジングアセンブリ	アルミニウム

免責条項: 本書に記載されている情報は、発行時点において正確であると考えられますが、Watson-Marlow Bredel BVは、誤りがあった場合でも一切の責任を負いません。また、予告なしに仕様を変更する権利を有します。本書に記載されているすべての値は、当社テストベッドの制御下にある状況での値です。温度、粘度、吸込圧力、吐出圧力、およびシステム構成の変化により、実際の流量は異なる場合があります。APEX、DuCoNite、BiopreneおよびBredelは登録商標です。

wmfts.com/global



10 July 2026

Features and benefits

- CVPLabel1
- label5
- label5
- label5
- label5
- label5
- label5
- label5